

# 越前市議会だより

第53号

平成30年(2018年)9月14日(金)  
発行 編集 越前市議会  
〒915-8530  
福井県越前市府中一丁目13番7号  
TEL:0778-22-3426  
FAX:0778-23-3000  
http://www.city.echizen.lg.jp/shigikai/index.html



7月臨時会

## 新生 越前市議会 始動

(関連記事 6・8面)



監査委員  
議会選出



きど しげお  
城戸 茂夫

期数5期 / 69歳  
議長などを歴任  
(政新会)

副議長



こだま しゅんいち  
小玉 俊一

期数2期 / 68歳  
議会運営委員副委員長を歴任  
(市民ネットワーク)

議長



かわさき さとし  
川崎 悟司

期数5期 / 57歳  
副議長などを歴任  
(政新会)

本号の主な内容

- 2面 ◆ 委員長報告など
- 3面 ◆ 議案等の審議結果など
- 4～5面 ◆ 一般質問など
- 6面 ◆ 議会人事
- 7面 ◆ 政務活動費収支報告
- 8面 ◆ 議員一覧

### 6月定例会の概要

平成30年第3回越前市議会定例会は、5月23日から6月12日までの21日間にわたって開かれました。

この定例会では、本年度一般会計補正予算案1件(計8446万円)、越前市市税賦課徴収条例の一部改正などの条例案5件、越前打刃物振興施設の指定管理者の指定についての一般議案1件が提案され、本会議の審議、委員会の審査を経て、採決の結果いずれも可決しました。

このほか監査委員の選任を求め、人事案1件に同意しました。また、一般質問には13人の議員が市政全般にわたって質問を行いました。

(関連記事2～5面)

### 7月臨時会の概要

任期満了に伴う越前市議会議員選挙後、最初の議会となる平成30年第4回越前市議会臨時会が7月30日から8月1日までの3日間にわたって開かれました。この臨時会では、正副議長の選挙を行い、各委員の選任、各組合理議員の選出などを行いました。また本年度一般会計補正予算案1件(計3965万円)が提案され、本会議の審議、委員会の審査を経て、採決の結果可決しました。

このほか越前市議会委員会条例の一部改正についての条例案1件を可決、議会選出監査委員の人事案1件についても同意しました。

# 6月補正予算

## 一般会計 8,446万円の追加補正 (補正後総額 372億9,244万3千円)

- 大雪により損傷した市道および道路構造物の改修工事
- 公民館の新築・建替え工事に対する助成 外

# 6月定例会 議案審議



### 平成30年度補正予算審議

#### 福井県の地場産食材を学校給食に

##### 小・中学校給食事業

296万6千円

問 補正予算の内容は。

答 県の補助事業である福井の地場産学校給食推進事業に取り組み、福井県の特産品など地場産食材を使用した学校給食を児童・生徒に提供し、それら食材を教材として食に関する授業や指導を行うものであり、1食150円を限度に県が市に対して全額補助する内容のものである。

問 全ての学校で行うのか。年何回実施予定か。また、仕入価格の変動により、保護者の負担が増えることはないか。

答 市内全ての小・中学校において、給食およびスクールランチのいずれも、本年度3回実施する予定である。また本事業は、全額が県の財源によるものであり、保護者の負担増になることはない。



福井県産の麦入りごはんや野菜など地場産の食材が使われている給食

### 条例審議

#### 連帯保証人の県内在住の要件を廃止

##### 越前市営住宅条例の一部改正について

問 市営住宅入居の際に必要であった連帯保証人の県内在住の要件を廃止し、県外に居住する連帯保証人でも許可とする理由は。

答 市総合戦略に基づき、多くの方に越前市に住んでほしいことから、市内外、県外からの入居者に対する利便性を図るために取り組んだものである。

## 常任委員会委員長報告

議案を審査するため常任委員会を開催しました。委員長報告の一部を紹介します。

### 総務委員会

6月7日に総務委員会を開催し、条例改正案2件および補正予算案1件について、関係理事者の出席を求めて審査しました。

平成30年度一般会計補正予算(第2号)中、国際交流推進事業に関し、委員からは、多文化共生プランを策定することだが、なぜ6月補正予算に関連予算を計上することになったのか、たゞされました。

理事者からは、市では、昨年度から市内企業や病院などで、多文化共生に係る基礎調査のヒアリングを進め、併せて、今年度には、外国人を対象とした地域ミーティングの開催などの取組みを検討していた。一方で、平成30年5月1日現在、本市の外国人市民は、4127人に上り、人口の5%を占め、定住者も増加している状況にある。こうしたことから、国籍や文化の違いを超え、日本人も外国人も地域を構成する一員として共に暮らす社会を目指して、外国人市民の生活を支援していくうえでも、本年度中に前倒ししてプランを策定し、来年度から多文化共生に係る施策をさらに進めていきたい、との答弁がなされました。

### 教育厚生委員会

6月5日に教育厚生委員会を開催し、補正予算案1件について、関係理事者の出席を求めて審査しました。

平成30年度一般会計補正予算(第2号)中、生活保護適正実施推進事業におけるシステム改修委託料について、委員からは、委託先とシステム改修の具体的なプロセスについて、たゞされました。

理事者からは、国から生活保護基準の見直しに伴うシステム改修モデルの提示があったため、システム改修の委託先については、現在使用している生活保護システムの導入業者への委託を考慮しており、今定例会で予算をお認めいただいたら、改修に着手し、10月からの制度改正に向けて、速やかに生活保護受給者の方々に通知を送付できるようにしたい、との答弁がなされました。

### 他の報告事項

• 小学校及び中学校給食事業について

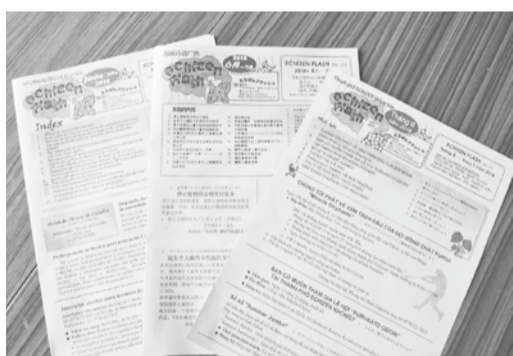
### 産業建設委員会

6月6日に産業建設委員会を開催し、条例改正案3件、一般議案1件および補正予算案1件について、関係理事者の出席を求めて審査しました。

北陸新幹線南越駅(仮称)周辺地区特定用途制限地域の区域内における建築物等の制限に関する条例の制定について、委員からは、本条例案は、都市計画審議会での協議の中で、専門家の意見も聞きながら策定され議案として提出されたことだが、今後2年間で本市が目指すものや、しっかりと民間の活力が呼び込めるのかどうかについて現時点での考えを、たゞされました。

### 他の報告事項

- 特急・新幹線対策事業について
- コミュニティ助成事業及びコミュニティ会館整備事業について
- 地域防災対策事業について



3か国語の外国語版市広報誌を発行するなど、多文化共生に係る施策が進められている

## 表彰

### 議員在職15年以上

- ・ 全国市議会議長会
- ・ 北信越市議会議長会

- 議員 小形善信
- 議員 城戸茂夫
- 議員 川崎悟司
- 議員 伊藤康司
- 議員 福田一博
- 議員 前田

### 6月定例会で採択された人事

監査委員の選任に同意

塚崎正巳氏(幸町)

### お詫びと訂正

議会だより第52号の第3面に掲載した「議案の議決結果」に誤りがありましたので、訂正しお詫びします。

- 議案第11号 平成30年度越前市国民健康保険特別会計予算の議決結果
- (誤) 否決(多数)
- (正) 可決(多数)

てまいりたい。また地元の説明会では、若い人や女性の意見を出るだけ反映させて欲しい、との意見もあり、多くの方々からの意見をいただくなか、まちづくり協議会においてまちづくり計画を具体化して市民に周知を図っていききたい、との答弁がなされました。

さらに、他の委員からは、平成32年度末まで建築物等を制限することは、南越駅周辺の開発の遅れにつながり、平成35年春の南越駅の開業に間に合わないのではないか、とたゞされました。

理事者からは、平成32年度末まで、虫食いの開発を防ぐことにより、平成33年度と34年度の2年間の間に、丹南地域のみならず、多様な利用者を対象とする民間の進出を促していきたいと考えている、との答弁がなされました。

### 他の報告事項

- 越前市営住宅条例の一部改正について
- 道路除排雪機械整備費補助金について

# 議案の議決結果

6月定例会（平成30年第3回越前市議会定例会）に提出された議案と議決結果は次のとおりです。

議案	件名	付託委員会	議決結果
議案第36号	平成30年度越前市一般会計補正予算（第2号）	総務 教育厚生 産業建設	可決（全員）
議案第37号	越前市市税賦課徴収条例等の一部改正について	総務	可決（全員）
議案第38号	越前市都市計画税条例の一部改正について	総務	可決（全員）
議案第39号	北陸新幹線南越駅（仮称）周辺地区特定用途制限地域の区域内における建築物等の制限に関する条例の制定について	産業建設	可決（全員）
議案第40号	越前市ラブホテル建築規制条例の一部改正について	産業建設	可決（全員）
議案第41号	越前市営住宅条例の一部改正について	産業建設	可決（全員）
議案第42号	越前市越前打刃物振興施設の指定管理者の指定について	産業建設	可決（全員）
議案第43号	専決処分の承認を求めることについて（平成29年度越前市一般会計補正予算（第8号））		承認（全員）

議案	件名	付託委員会	議決結果
議案第44号	専決処分の承認を求めることについて（平成29年度越前市下水道特別会計補正予算（第3号））		承認（全員）
議案第45号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度越前市一般会計補正予算（第1号））		承認（全員）
議案第46号	専決処分の承認を求めることについて（越前市市税賦課徴収条例の一部改正について）		承認（全員）
議案第47号	専決処分の承認を求めることについて（越前市都市計画税条例の一部改正について）		承認（全員）
議案第48号	専決処分の承認を求めることについて（市長等の給料その他の給与に関する条例の一部改正について）		承認（全員）
議案第49号	専決処分の承認を求めることについて（越前市国民健康保険税条例の一部改正について）		承認（多数）
議案第50号	監査委員の選任につき同意を求めることについて		同意（全員）

7月臨時会（平成30年第4回越前市議会臨時会）に提出された議案と議決結果は次のとおりです。

議案	件名	付託委員会	議決結果
議案第51号	平成30年度越前市一般会計補正予算（第3号）	総務 教育厚生	可決（全員）
議案第52号	越前市議会委員会条例の一部改正について		可決（全員）

議案	件名	付託委員会	議決結果
議案第53号	監査委員の選任につき同意を求めることについて		同意（全員）

# 賛否の公表

平成30年 第3回越前市議会定例会 賛成・反対の双方があった議案などについて表示します。（賛成：賛 反対：否 欠席：欠）

議案	件名	賛 否																						
		市民ネットワーク					未来					誠和会					政新会		共産		自越		諸	
		小玉 俊一	霜 実男	吉田 啓三	三田村 輝士	佐々木 富基	佐々木 哲夫	小形 善信	中西 眞三	伊藤 康司	福田 往世	大久保 健一	清水 和明	川崎 俊之	前田 一博	安立 里美	城戸 茂夫	川崎 悟司	加藤 吉則	前田 修治	西野 与五郎	片粕 正二郎	吉村 美幸	
議案第49号	専決処分の承認を求めることについて（越前市国民健康保険税条例の一部改正について）（承認）	賛	欠	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	否	賛	賛	賛		

(注) 議長は採決には加わっていません。 誠和会：誠和会（自民・公明） 共産：日本共産党議員団 自越：自民党越前 諸：諸派

# 常任委員会 行政視察報告

## 総務委員会視察報告

5月9日(水)～10日(木)

長野県岡谷市  
イルフラザについて

●長野県塩尻市  
塩尻市市民交流センター（えんぱーく）について

総務委員会では、（仮称）市民センター整備に関する調査研究をするため視察を行いました。

岡谷市では、イルフラザについて視察しました。イルフラザは東急百貨店が平成14年に撤退したことに伴い、市がビルの取得、改修を行い、1、2階には商業施設を、3、4階には生涯学習子育て支援施設を設置し、それにより相乗効果を高め、回遊性、集客性のある施設として地域住民の利便性の向上や魅力的な中心市街地の再編を図っているとの説明を受けました。

塩尻市では、塩尻市市民交流センター（えんぱーく）について視察しました。えんぱーくは、平成22年7月に開館した施設で図書館、子育て・青少年支援、市民活動支援、ビジネス支援、シニア活動支援機能が入る高次の市民サービスを行っている施設であり、運営上の特徴として、各種集まりのために使用するスペースや展示用の壁の貸し出しを行っていること、営利目的でも利用可能であること、受益者負担を徹底し、ほぼ全ての利用者から使用料を徴収しているとの説明を受けました。

今回の視察内容で得た知見を（仮称）市民センター設計に生かせるよう総務委員会として意見集約、市長への提言を今後行ってまいります。



長野県岡谷市のイルフラザについて視察

## 教育厚生委員会視察報告

5月8日(火)～10日(木)

山梨県南アルプス市  
生活支援体制整備事業について

●東京都西東京市  
西東京子ども放課後カフェについて

●静岡県袋井市  
NPO法人たすけあい遠州  
時間通貨を用いた相互扶助モデルについて

南アルプス市では、生活支援体制整備事業について、視察を行いました。地域包括ケアシステムにおける生活支援・介護予防にかかる協議体の設立までの経緯と、現在の各地区における進展、取り組み状況について説明を受けました。

西東京市では、西東京子ども放課後カフェについて、視察を行いました。西東京子ども放課後カフェは中学生のための居場所づくりを目的に、地域住民が主体となって、公立中学校の図書室や空き教室等を利用して、放課後にカフェを開設するものです。

袋井市では、NPO法人たすけあい遠州が実施する、時間通貨を用いた相互扶助モデルについて、視察を行いました。たすけあい遠州では、「いつ来てもいい」「いつ帰ってもいい」をテーマに居場所「もうひとつの家」を開設しており、自由に利用できるようになっています。また、時間通貨「周」を導入し、何らかの助けを受けたときに相手に「1周」をお礼として渡すシステムになっており、相互扶助の促進を図っています。



山梨県南アルプス市を視察

## 産業建設委員会視察報告

4月24日(火)～25日(水)

静岡県富士市  
f・Bizの取り組みについて

●岐阜県恵那市  
ICTを活用した獣の見える化による獣害対策について

産業建設委員会では、企業支援および鳥獣害対策の先進的な事例について調査研究を行うため、行政視察を実施しました。

富士市では、産業支援センターf・Biz（エフビズ）について視察しました。エフビズは、市が設立し、民間に運営委託をした産業支援施設です。中小企業の相談に無料で応じ、①企業の強みを伸ばす提案、②継続的なフォロー、③幅広い専門家を揃えたワンストップコンサルティングに取り組むことにより、企業の販路の拡大や新商品の開発、売上げ増などの成果を上げており、現在4千件以上の相談に対応しているとの説明を受けました。

また、恵那市では、ICTを活用した獣害対策について視察を行いました。圃場に設置された獣センサーが獣を感じると、その場所、時刻、獣の写真が携帯端末とパソコンに送信されることで、地元農家や猟友会に獣の情報を迅速・正確に伝え、捕獲や追払いの対応を行う仕組みが取られており、被害額も減ってきているとの説明を受けました。

今回の先進地の事例を踏まえ、さらなる調査研究を行ってまいります。



岐阜県恵那市のICTによる獣害対策について視察

※一般質問

議員が行政全般にわたり、市長等の理事者に対し、事務の執行状況や将来の方針等について説明を求め、疑問点をただすために行う質問のことをいいます。



### 下水道

将来にわたって安全安心な下水道事業を構築せよ

問 将来にわたって安全安心な下水道事業を継続するため、公営企業会計の導入や長期的な視点に立った経営の効率化や健全化が求められる。市の今後の下水道の経営基盤の強化策は。

答 市では平成28年に策定した下水道事業経営戦略に基づき、32年度の地方公営企業法の適用をはじめ、水道事業との窓口や会計の三元化など組織体制の見直しを図るとともに、収入確保として早期水洗化を促進し、持続可能な経営を目指す。

他の質問項目

・農業行政について



政新会  
川崎 悟司

### 不審者対策

不審者に対する安全教育を充実させよ

問 学校は、子どもたちが不審者に遭遇した場合の対応方法を教えているのか。

答 報道されるさまざまな不審者事案を他人事と捉えず、自分の身にも起きる可能性があることとして、未然防止の対応策を学習しておくことが重要である。小中学校では、火災や地震などの避難訓練以外に、不審者に遭遇した場合を想定した避難訓練も実施しており、今後も継続した安全教育を進めていきたい。

他の質問項目

・広域農道の安全策について



誠和会(自民・公明)  
大久保健一

### パブリックコメント

まちづくり市民の意見集約を

問 市は施設建設や計画立案の際、委員会で検討・策定するとともに、パブリックコメントで広く市民の意見反映をしてきたが、この方法で市民の意見反映が十分なされてきたと認識しているか。

答 パブリックコメント制度については、市民の市政への参画と開かれた市政運営を目的に、市広報での周知を行い、各地区公民館に提案箱を設置するなどしている。この3年間で21案件355件の意見があり、市民の意見を集約する手法として定着してきている。

他の質問項目

・やりがいのある職場づくりにについて  
・(仮称)市民センターについて



未来  
佐々木哲夫

### 住宅取得支援

住宅取得支援事業の対象を市内全域に拡大せよ

問 住宅取得支援事業補助金は、越前市の人口を増やし、定住化を推進していく上で、居住誘導区域外でも市内に家を建て定住化した全ての人が受けられるものでなければならぬのではないかと。

答 この事業は、総合戦略に基づき今後の人口減少に歯止めをかけるため限られた財源の中で効果的に施策を展開している。制約のある中で、生産年齢人口を確保し、越前市で働く人が住み続けなくなる子育て・教育環境・住環境の整備につなげていくことが重要と考えている。

他の質問項目

・通学路の安全対策について  
・(仮称)市民センターについて



市民ネットワーク  
吉田 啓三

### まちづくり

子ども、若者、女性の視点を反映したまちづくりをせよ

問 子どものころから市に住み続けたいと思えるよう、子ども、若者、女性の視点を反映したまちづくりが必要ではないか。

答 市総合戦略では5つの基本目標を掲げ、施策を展開している。その中の基本目標の一つで「IJUターンする人を支援します」として、小中学校で人口問題に関する教育や地元企業見学会を行い、ふるさとに対する誇りや愛情を育む環境づくりに取り組み、Uターン志向の形成を図っている。

他の質問項目

・平成28年度決算から見えるもの  
・(仮称)市民センター構想について



諸派  
吉村 美幸

### 雪害

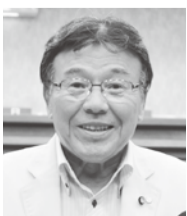
大雪に弱い越前市のイメージを拭い去れ

問 今回の豪雪の報道で市のイメージが悪くなったと思う。移住対策を進めるうえで、障害となるのではないかと。

答 2月の大雪では、県外へ雪に弱い企業立地イメージを与えたのではないかと危惧している。本市では、2月24日に西川知事にいち早く大雪に関する要望書を提出するとともに、市の課題については8月をめどに取りまとめを行い、市地域防災計画や市雪害対策実施計画に着実に反映していく。

他の質問項目

・市長の政治姿勢について



自民党越前  
片粕正二郎

### 北陸新幹線南越駅(仮称)周辺整備

I-R統合型リゾート施設へのカジノ誘致は反対すべき

問 県経済同友会のI-R誘致提言の中にカジノが含まれることについてどう考えるか。市長には反対という明確な態度表明をしてほしい。

答 ショッピングモールなどの整備や県立大学新学部の設置などは、広域高次都市機能の具体的事例として、大変興味深い。一方、カジノを含むI-Rの誘致については、県内で具体的な誘致の動きはなく、全国で多くの都市が誘致にしのぎを削っていることから、冷静に対処すべきと考えている。

他の質問項目

・2018雪害 農業施設被害者への救済措置は  
・狭あい道路の除雪実態はどうだったのか



日本共産党議員団  
加藤 吉則

南越駅(仮称)周辺のまちづくりの具体策をせよ

問 市長は、北陸新幹線南越駅(仮称)周辺のまちづくりをどのように進めていくのか。

答 この地域は、本県の魅力を高める戦略的な拠点として民間資本の進出を促したい。若年層、中でも女性の定住化とUターンを層促進するには魅力ある就業機会とにぎわいの創出に資する第3次産業の誘導が効果的と考えており、今年度中に設置するまちづくり協議会の中で地権者や地元関係者も含めて検討を進めるとともに、県との協議を深めていく。

他の質問項目

・ベビーセンサー導入について  
・丹南地区の県立高校再編について



誠和会(自民・公明)  
川崎 俊之

6月定例会  
一般質問

6月定例会では、13人の議員が5月29日・6月1日の2日間、一般質問を行いました。多くの質問項目の中から1人1項目を選び、ジャンルごとに質問・答弁を要約して掲載しました。なお、詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

治水対策

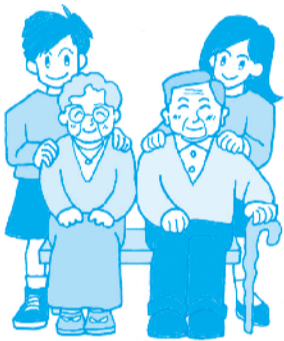


**問** 吉野瀬川治水安全対策を早急に実施せよ

昨年、吉野瀬川放水路が完成したが、上流部の河灌川合流点までの改修計画および吉野瀬川ダム本体着工に向けてのスケジュールは、吉野瀬川流域での安全確保には、上流でのダム建設と下流での河川改修が不可欠である。家久大橋から河灌川合流地点までは今年度河川の線形などの計画に必要な測量を実施し、吉野瀬川ダムについては、ダム本体工事の前段として現河川の流れを変える転流工事に今年から着手すると聞いている。

**答** 自治振興事業について  
高齢者福祉対策について

他の質問項目



市民ネットワーク  
佐々木富基

道路

**問** 道路の消雪設備を充実させよ

前の道路無雪化事業整備計画では合併による東西交通のネットワーク強化が課題であったがその進捗状況は。また新幹線開業に向け、南越駅(仮称)と丹南地域の連携からも切れ目のない消雪施設の整備計画の作成をするべきと考えるが見解は。

**答** 前計画期間で都市計画道路戸谷片屋線、国高小学校前の市道4805号線の消雪施設の整備をした。平成35年春の新幹線開業に向け、平成31年度から35年度で消雪ネットワークを形成する幹線路線を整備する。

他の質問項目

- ・学校の職員の働き方改革、多忙化解消について
- ・越前市総合計画について



市民ネットワーク  
小玉 俊一

市職員

**問** 市職員への健康管理を徹底せよ

全国の自治体で過労死が発生している。職員自身の心身の健康を顧みず、市民への業務に熱心に取り組む市職員の問題とその解決への課題を市はどのように認識しているか。

**答** 仮に自己の心身を顧みず市民サービスの提供に取り組む職員がいるなら、仕事への向き合い方が誤りであることを指導して、仕事の代わりを務める者はいらるが、家族の一員として代わりの者はいないことをしっかりと論じたい。

他の質問項目

- ・市職員のセクシャルハラスメント、パワーハラスメントについて
- ・市職員の職務条件について



未来  
中西 眞三

福祉

**問** 小学生以上の医療費を県内他自治体のように完全窓口無料にすべき

4月から子ども医療費の窓口無料化が開始され、子育て中の市民から高く評価を得ているが、小学生以上には自己負担がある。県内で完全無料化を実施している自治体はどこか。また、越前市でも実施すべきではないか。

**答** 県内では坂井市をはじめ、9市町が自己負担を無料化している。市では全国一律の医療費無料化制度創設について県を通じ、国に要望を行っていることから、現時点では現行制度を維持していく。

他の質問項目

- ・自治振興事業について

**問** 産後健診への助成や高校卒業までの医療費助成を

国は産後うつなどの予防のため、産後健診助成制度を始めたが、市での実施予定や、子ども医療費の一部負担金の廃止や高校卒業までの無料化を実施する考えはないか。

**答** 産後健診の助成は県内で統一した体制がなく、県内他市町の動向を踏まえ、今後研究する。子ども医療費の一部負担金を廃止すると2000万円の支出増となるが、本市の方針として自己負担は維持する。また、高校卒業までの無料化には3500万円の支出増と試算しているが、現在考えていない。

他の質問項目

- ・全国の自治体で始められている学校給食の無料化を実施せよ
- ・就学援助制度にはクラブ活動費などの助成も含めるべきではないか



日本共産党議員団  
前田 修治



政新会  
安立 里美

小学生が議場を見学

6月6日(水)に坂口小学校3・4年生の児童9名、6月20日(水)に大虫小学校3年生48名が、郷土学習「市内施設めぐり」の二環で議場見学に訪れました。議会の仕組みや役割について議会事務局職員から説明を受けると、熱心にメモを取り、元気よく質問をしていました。



6月6日 坂口小学校児童による見学



6月20日 大虫小学校児童による見学

# 7月臨時会 議会人事 決まる

市の事務に関する調査及び議案などを審査するため、越前市議会では、条例により3つの常任委員会が設けられています。

## 常任委員会

企画部、総務部、会計課、選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会及び監査委員に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項

- 委員長 吉田 啓三
- 副委員長 清水 一徳
- 委員 橋本 弥登志
- 委員 大久保 恵子
- 委員 城戸 茂夫
- 委員 前田 修治
- 委員 片粕 正二郎



## 教育厚生委員会

教育委員会、市民福祉部及び福祉事務所に關する事項

- 委員長 大久保 健一
- 副委員長 中西 昭雄
- 委員 小玉 俊一
- 委員 吉村 美幸
- 委員 川崎 俊之
- 委員 題佛 臣一
- 委員 三田村 輝士



## 産業建設委員会

産業環境部、建設部及び農業委員会に関する事項

- 委員長 安立 里美
- 副委員長 砂田 竜一
- 委員 桶谷 耕一
- 委員 近藤 光広
- 委員 加藤 吉則
- 委員 小形 善信
- 委員 前田 一博



## 議会運営委員会

円滑な議会運営のための意見調整や、議長からの諮問事項の調査、議案等の審査をします。

- 委員長 川崎 俊之
- 副委員長 近藤 光広
- 委員 三田村 輝士
- 委員 安立 里美
- 委員 小形 善信
- 委員 前田 修治

## 組合議会議員

### 南越消防組合議会議員

- 清水 一徳 近藤 光広
- 小玉 俊一 加藤 吉則
- 大久保 健一 川崎 俊之
- 三田村 輝士 安立 里美
- 小形 善信 川崎 悟司

### 南越清掃組合議会議員

- 中西 昭雄 砂田 竜一
- 橋本 弥登志 吉田 啓三
- 題佛 臣一 大久保 恵子
- 前田 一博 前田 修治
- 片粕 正二郎 川崎 悟司

### 福井県丹南広域組合議会議員

- 清水 一徳 近藤 光広
- 吉村 美幸 題佛 臣一
- 三田村 輝士 川崎 悟司

### 公立丹南病院組合議会議員

- 中西 昭雄 桶谷 耕一
- 加藤 吉則 大久保 健一
- 川崎 悟司

### 越前三国競艇企業団議会議員

- 吉田 啓三 三田村 輝士
- 前田 一博 前田 修治
- 片粕 正二郎

### 福井県後期高齢者医療 広域連合議会議員

- 大久保 健一 川崎 悟司

## 会派

(8月1日現在)

### 市民ネットワーク

- 会長 吉田 啓三
- 幹事長 小玉 俊一
- 庶務 砂田 竜一
- 顧問 三田村 輝士

### 誠和会(自民)

- 会長 大久保 健一
- 幹事長 川崎 俊之
- 顧問 片粕 正二郎
- 顧問 前田 一博

### 未馬会

- 会長 近藤 光広
- 研修局長 中西 昭雄
- 会務 清水 一徳
- 庶務 橋本 弥登志

### 政新会

- 会長 安立 里美
- 川崎 悟司

### 日本共産党議員団

- 団長 前田 修治
- 加藤 吉則

### 志政会

- 会長 小形 善信
- 幹事長 題佛 臣一

### 諸派

- 無所属 大久保 恵子
- 無所属 吉村 美幸
- 無所属 桶谷 耕一

# 平成29年度 平成30年(4月~7月分まで) 政務活動費収支を報告します

地方自治法、越前市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、議会機能の充実強化と、議員の政策立案のための活動基盤の充実を図ることなどを目的として、越前市議会議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として交付されます。

政務活動費の交付及び政務活動費を充てることができる範囲については、越前市議会政務活動費の交付に関する条例に定められています。

○ 越前市議会では、政務活動費の用途の透明性を確保し、開かれた議会の実現を図るため、議会だよりでの収支報告の掲載、およびホームページでは収支報告書に加え、領収書と活動結果報告書を公開しています。

### ◎ 政務活動費を充てる事ができる経費

議員が行う調査研究、研修、広報、広聴、住民相談、要請、陳情、各種会議への参加等市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映させる活動その他住民福祉の増進を図るために必要な活動に要する経費

### ◎ 交付額

年間 720,000 円 (月額 60,000 円を四半期ごとに支給)



## H29年度 議員別収支一覧表

(単位：円)

議員氏名	支出額	執行率	主な支出				
大久保 健 一	83,044	11.5%	研修会参加	63,900	書籍代	10,260	ほか
清 水 和 明	14,924	2.1%	事務用品代	10,064	書籍代	4,860	
吉 村 美 幸	720,000	100.0%	議会報告だより発行	536,667	研修会参加	138,820	ほか
小 玉 俊 一	701,099	97.4%	議会報告だより発行	494,905	研修会参加	97,460	ほか
加 藤 吉 則	720,000	100.0%	議会報告だより発行	431,688	研修会参加	198,950	ほか
霜 実 男	252,901	35.1%	研修会参加	164,920	書籍代	68,777	ほか
佐々木 哲 夫	592,741	82.3%	議会報告だより発行	245,703	書籍代	121,884	ほか
吉 田 啓 三	445,260	61.8%	議会報告だより発行	351,540	研修会参加	82,460	ほか
安 立 里 美	438,536	60.9%	議会報告だより発行	230,476	先進地視察	63,900	ほか
川 崎 俊 之	661,985	91.9%	事務機器リース料ほか	336,772	研修会参加	134,920	ほか
三田村 輝 士	720,000	100.0%	議会報告だより発行	554,964	研修会参加	84,460	ほか
小 形 善 信	525,869	73.0%	事務機器リース料ほか	249,449	議会報告だより発行	134,326	ほか
城 戸 茂 夫	388,646	54.0%	議会報告だより発行	230,484	先進地視察	63,900	ほか
川 崎 悟 司	406,542	56.5%	議会報告だより発行	230,492	先進地視察	63,900	ほか
中 西 眞 三	380,318	52.8%	議会報告だより発行	277,534	国の政策調査	52,460	ほか
西 野 与五郎	82,493	11.5%	書籍代	60,048	事務用品代	22,445	
伊 藤 康 司	214,786	29.8%	議会報告だより発行	134,326	国の政策調査	52,460	ほか
佐々木 富 基	248,667	34.5%	書籍代	152,388	研修会参加	82,460	ほか
福 田 往 世	214,255	29.8%	議会報告だより発行	134,326	国の政策調査	52,460	ほか
前 田 修 治	134,701	18.7%	議会報告だより発行	93,258	事務用品代	25,639	ほか
片 粕 正二郎	6,400	0.9%	タブレット端末実費徴収金	6,400			
前 田 一 博	72,460	10.1%	先進地視察	63,900	タブレット端末実費徴収金	6,400	ほか
合 計	8,025,627	50.7%					

## H30年(4月~7月分) 議員別収支一覧表

(単位：円)

議員氏名	支出額	執行率	主な支出				
大久保 健 一	3,200	1.3%	タブレット端末実費徴収金	3,200			
清 水 和 明	3,200	1.3%	タブレット端末実費徴収金	3,200			
吉 村 美 幸	209,582	87.3%	議会報告だより発行	190,102	研修会参加	16,280	ほか
小 玉 俊 一	131,544	54.8%	議会報告だより発行	85,716	事務用品代	32,794	ほか
加 藤 吉 則	192,170	80.1%	議会報告だより発行	101,292	研修会参加	62,200	ほか
霜 実 男	3,200	1.3%	タブレット端末実費徴収金	3,200			
佐々木 哲 夫	24,492	10.2%	書籍代	21,292	タブレット端末実費徴収金	3,200	
吉 田 啓 三	3,200	1.3%	タブレット端末実費徴収金	3,200			
安 立 里 美	3,200	1.3%	タブレット端末実費徴収金	3,200			
川 崎 俊 之	89,600	37.3%	事務機器リース料	86,400	タブレット端末実費徴収金	3,200	
三田村 輝 士	206,549	86.1%	議会報告だより発行	151,640	事務用品代	43,949	ほか
小 形 善 信	130,701	54.5%	書籍代	67,164	事務機器リース料	46,224	ほか
城 戸 茂 夫	3,200	1.3%	タブレット端末実費徴収金	3,200			
川 崎 悟 司	96,572	40.2%	議会報告だより発行	81,000	書籍代	12,372	ほか
中 西 眞 三	53,744	22.4%	ホームページ運営	50,544	タブレット端末実費徴収金	3,200	
西 野 与五郎	3,200	1.3%	タブレット端末実費徴収金	3,200			
伊 藤 康 司	3,200	1.3%	タブレット端末実費徴収金	3,200			
佐々木 富 基	3,200	1.3%	タブレット端末実費徴収金	3,200			
福 田 往 世	20,132	8.4%	事務用品代	16,932	タブレット端末実費徴収金	3,200	
前 田 修 治	8,640	3.6%	書籍代	5,440	タブレット端末実費徴収金	3,200	
片 粕 正二郎	3,200	1.3%	タブレット端末実費徴収金	3,200			
前 田 一 博	3,200	1.3%	タブレット端末実費徴収金	3,200			
合 計	1,198,926	22.7%					

# 議員紹介

- ① 住所(連絡先)
  - ② 電話番号
  - ③ 所属党派
  - ④ 越前市議会の期数
- ※議席順に掲載  
写真右下の数字は議席番号



中西 昭雄 1

① 家久町 63-11-1  
② 25-6115  
③ 未馬会  
④ 1期



砂田 竜一 2

① 平出二丁目 33-2  
② 29-3535  
③ 市民ネットワーク  
④ 1期



清水 一徳 3

① 新在家町 11-11-1  
② 42-0461  
③ 未馬会  
④ 1期



桶谷 耕一 4

① 国府二丁目 3-15  
② 22-6222  
③ 諸派  
④ 1期



近藤 光広 5

① 野上町 1-41-2  
② 24-0758  
③ 未馬会  
④ 1期



橋本 弥登志 6

① 牧町 14-21  
② 28-1012  
③ 未馬会  
④ 1期



小玉 俊一 7

① 粟田部町 42-3  
② 42-0335  
③ 市民ネットワーク  
④ 2期



吉村 美幸 8

① 広瀬町 133-4-1  
② 22-0575  
③ 諸派  
④ 2期



加藤 吉則 9

① 宮谷町 66-36-1  
② 27-1044  
③ 日本共産党議員団  
④ 2期



大久保健一 10

① 上太田町 28-12  
② 23-1219  
③ 誠和会(自民)  
④ 2期



吉田 啓三 11

① 西尾町 16-21-18  
② 27-2602  
③ 市民ネットワーク  
④ 2期



川崎 俊之 12

① 矢船町 2-9-1  
② 24-0205  
③ 誠和会(自民)  
④ 4期



題佛 臣一 13

① 小野谷町 4-3-2  
② 21-0203  
③ 志政会  
④ 4期



三田村 輝士 14

① 余川町 31-11  
② 27-1837  
③ 市民ネットワーク  
④ 4期



安立 里美 15

① 御幸町 14-18  
② 22-7675  
③ 政新会  
④ 4期



大久保 恵子 16

① 北府 3-3-18  
② 22-5544  
③ 諸派  
④ 3期



城戸 茂夫 17

① 京町一丁目 2-12  
② 22-0516  
③ 政新会  
④ 5期



小形 善信 18

① 塚町 31-9  
② 22-3118  
③ 志政会  
④ 5期



前田 一博 19

① 中津山町 22-1  
② 43-1567  
③ 誠和会(自民)  
④ 5期



前田 修治 20

① 国高三丁目 12-9  
② 23-8485  
③ 日本共産党議員団  
④ 5期



片粕 正二郎 21

① 月見町 63  
② 23-3247  
③ 誠和会(自民)  
④ 5期



川崎 悟司 22

① 矢船町 4-1  
② 22-3242  
③ 政新会  
④ 5期

**3期目の議会モニターが始まる**

越前市議会では、市民ニーズを反映した議会運営を目指して、議会モニター制度を平成28年度から導入しており、この度、3期目にあたる議会モニターの委嘱状交付式及び第1回モニター会議を5月24日(木)に開催しました。議会モニターは、議会の傍聴を行い、議会運営について、モニター間だけでなく、議員とも意見交換を行っています。議会モニターからいただいた意見・提案は今後の議会運営に反映していきます。

- 議会モニター**
- 小柳 博俊 (越前市商工会推薦)
  - 西藤 浩一 (武生商工会議所推薦)
  - 酒井 昭代 (公募)
  - 須磨美佐子 (公募)
  - 玉川 忠春 (連合福井丹南地域協議会推薦)
  - 福島 宏 (越前市自治連合会推薦)
  - 増田 良一 (越前たけふ農業協同組合推薦)
  - 松永 恵美 (越前市女性会推薦)
  - 和田てる子 (越前市社会福祉協議会推薦)
- (五十音順・敬称略)



今年度の議会モニターの皆さん

問合先 市議会事務局  
Tel (22) 3426